

二宅清 説小 國文學者。明治四十四年九月（二十）一日東京生れ（一九一）。
甲南高等學校を經て、昭和九年東京帝國大學文學部國文學科卒。十五年
あが大学院在學、十四年文部省國民精神文化研究所助手、二十一年
浦和高等學校教授、二十四年埼玉大學教授、東大助教授。

著書 『國學の學的體系』（昭和十八年十一月二十日文學社）、『日本
文學史の研究』（昭和二十年十月二十五日弘文堂）、『アテネ・ライブラ
リー』學藝シリーズ）、『おかげろふ日記抄』（昭和四十二年四月二
十日埼玉・白社）等。

